

サブスクリプション型生産性向上支援訓練のご案内

人気の3コースを
eラーニング形式で
定額受講しませんか？

受講料 1人あたり
920円 (税込)

※受講申込書の確認後、請求書を発行します。
受講料は銀行振り込みにより事前にお支払い
いただきます。

2か月間定額で
下記3コースが繰り返し受講可能

※生産性向上支援訓練のコース以外にも、
ITスキルに関する研修動画（人材開発支
援助成金対象外）が視聴可能です。

効率的に受講したい方へ！

スキマ時間に受講ができる！

人気の3コースを繰り返し受講！

短期間で習得度UP！

事前にご利用規約をご確認の
うえ、お申込みください。必要
な動作環境（OS、ブラウザ）
についても記載されています。



利用規約

実施機関：株式会社インソース

業務効率向上のための時間管理

タイムマネジメントの基礎を学ぶ講座から始まり、マルチタスクの仕事術やタスク管理手法のトピックスを学べ、明日から実践できる内容です。

eラーニング形式（4時間3分）

- タイムマネジメントの手法
- 時間管理とタスク管理

成果を上げる業務改善

業務改善の仕方だけではなく、本質的な問題解決（改善）のために、問題解決力も身につける内容です。業務改善プロジェクトの進め方まで盛り込み、実践を促す内容です。

eラーニング形式（4時間22分）

- 業務改善と業務の可視化
- 業務改善手法

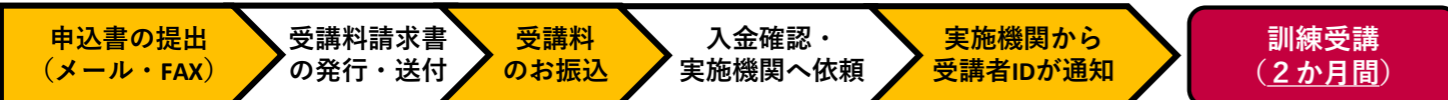
職場のリーダーに求められる統率力の向上

基礎的なチームマネジメントはもちろんのこと、実践的なコミュニケーション手法や心理的安全性まで網羅した内容です。

eラーニング形式（4時間28分）

- 職場の生産性と統率力
- 組織の管理
- 職場の情報伝達

お申込みから訓練受講までの流れ ※当月15日までに受講料を振込まれた場合は、翌月16日からの受講、
当月末日までに振込まれた場合は、翌々月1日からの受講が可能となります。



- 注意事項**
- (1) 個人での受講はできません。企業（事業主）からの指示による申込に限ります。申込書が必要な際は、下記へお問い合わせください。
 - (2) 本申込書が到着後7日以内に、申込担当者あて受講料支払手続等についてご連絡いたします。
 - (3) 申込者の変更・キャンセルの場合は、当センターまでご連絡の上、キャンセル期限までに各種様式をFAX又はメールにてお送りください。
 - (4) 訓練開始日の5営業日前までに、実施機関から申込担当者のメールアドレスに受講用のURL等が送付されます。
 - (5) 人材開発支援助成金をご活用される場合は、訓練終了後にセンターが受講証明をいたします。

サブスクリプション型生産性向上支援訓練は、支給要件を満たした場合、**人材開発支援助成金「人への投資促進コース」**（定額制訓練）の助成対象となります。詳しくは、厚生労働省のHPまたは最寄りの労働局にお問い合わせください。
※人材開発支援助成金は、訓練開始の1ヶ月前までの申請が必要です。

らしく、はたらく、ともに
独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構長崎支部
ポリテクセンター長崎
生産性向上人材育成支援センター

サブスク型訓練を受講希望の方は
下記へお問い合わせください
TEL:0957-35-4726



生産性
センター

令和6年度

生産性向上人材育成支援センター のご案内

可能性がひろがる職場へ

人手不足の深刻化や技術革新の進展の中で、企業の皆様が事業展開を図っていくためには、従業員を育成することにより、企業が生み出す付加価値（労働生産性）を高めていくことが必要となっています。
生産性向上人材育成支援センターは、従業員に対する多様な職業訓練の実施などを通じて、企業の皆様の生産性向上を支援しています。

らしく、はたらく、ともに
独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構長崎支部
ポリテクセンター長崎
生産性向上人材育成支援センター

〒854-0062 諫早市小船越町1113番地
<https://www3.jeed.go.jp/nagasaki/poly/>

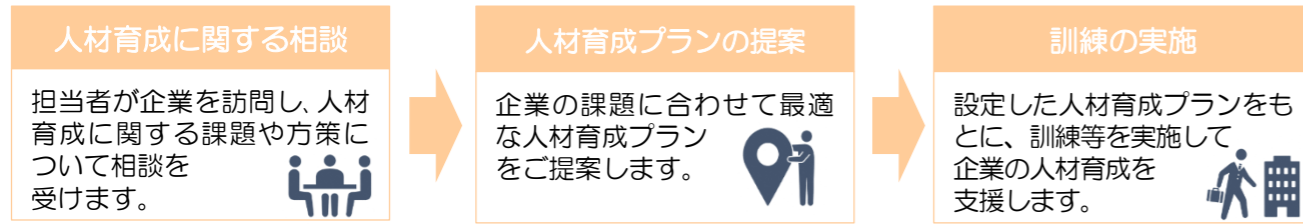
ポリテク長崎事業主の方へ



高齢・障害・求職者雇用支援機構は「誰もが職業をとおして社会参加できる共生社会」を目指し、高齢者や障害者、求職者等の方々に対する様々な雇用支援施策を国に代わって実施する厚生労働省所管の独立行政法人です。

生産性向上人材育成支援センターが 企業の人材育成をサポートします!!

ポリテクセンター長崎の生産性向上人材育成支援センターでは、企業の人材育成に関する相談支援から、課題に合わせた訓練の提案・実施を通じて、企業の人材育成を総合的に支援しています。



在職者訓練 (能力開発セミナー)

お問い合わせ先
ポリテクセンター長崎 TEL 0957-22-2324
ポリテクセンター佐世保 TEL 0956-58-3118

設計・開発、加工・組立、工事・施工、設備保全など“ものづくり分野”における、「技能・技術の向上」や「新たな製品づくり」といった生産現場の課題を解決するための実習を中心とした職業訓練です。DX（デジタルトランスフォーメーション）につながるデジタル技術に対応した訓練も実施しています。地域のニーズを踏まえた訓練コースを設定するとともに、個別企業等のオーダーに応じた訓練コースにも対応し、機構の職業訓練指導員等が訓練を実施します。

- 訓練実施場所
ポリテクセンター長崎
ポリテクセンター佐世保
- 訓練時間数
12時間～24時間
- 受講料(1人あたり)
5,000円から25,000円程度
※平均13,000円程度、訓練内容や使用機材等により変動
- 主な訓練分野
【機械系】 機械設計/加工、金属加工/成形加工 など
【電気系】 制御システム設計、生産設備保全、電力・電気設備設計 など
【居住系】 建築計画/建築意匠設計、建築設備工事/建築施工 など



▲ BIMを用いた建築設計技術
画像提供：福井コンピュータアーキテクト



▲ 冷媒配管の施工と
空調機器据付け技術



▲ マシニングセンタ加工技術



▲ ドローンを活用した
太陽光発電診断技術

「ハロートレーニング-急がば学べ-」とは
新たなスキルアップにチャレンジする
すべてのみなさんをサポートする
公的職業訓練の愛称とキャッチフレーズです。

「従業員が身に付けるべき能力についての整理にも取り組みたい」といった場合には…
機構が業種ごとに整備している「職業能力の体系」モデルデータを活用し、各企業の仕事・作業に必要な知識や技能・技術の見える化等をサポートします。

指導員の派遣/施設設備の貸出

お問い合わせ先
TEL 0957-22-2324



「研修したいが講師がない」「研修したいが機械を止められない」「研修場所がない」といった企業の要望に応じて、機構の職業訓練指導員（テクノインストラクター）を企業に派遣することや、ポリテクセンター等の施設・設備（実習場や訓練用機器等）の貸出しを行なっています。

人材のマッチング

お問い合わせ先
TEL 0957-22-2951



ポリテクセンターでは、離職者向け職業訓練を実施しており、受講者の求職情報を企業に提供し人材を採用したい企業とのマッチングを支援しています。また、ポリテクカレッジでは、高校卒業者等を対象に、ものづくりに関する高度な実践技能者の養成を行っています。

生産性向上支援訓練

お問い合わせ先
TEL 0957-35-4726

生産管理、IoT・クラウド活用、組織マネジメント、マーケティング、データ活用など、あらゆる産業分野の生産性向上に効果的なカリキュラム内容で、中小企業等が生産性を向上させるために必要な知識・スキルを習得するための訓練です。

70歳までの就業機会の確保に向けた中高年齢層の従業員の育成や、DX（デジタルトランスフォーメーション）に対応するための人材育成なども用意しています。

個別企業の課題に合わせてカリキュラムをカスタマイズする訓練コースや、地域のニーズを踏まえた訓練コースを設定し、専門的知見を有する民間機関等に委託して実施します。

- 訓練実施場所
企業の自社会議室 など
- 訓練時間数
6時間～30時間
(IT業務改善は、4時間～30時間)
- 受講料(1人あたり・税込)
3,300円～6,600円
(IT業務改善は、2,200円～4,400円)
- 主な訓練分野・コース

生産・業務プロセスの改善

工程管理のポイントや見直し及び改善を行う際の課題とその解決方法など、生産管理や生産現場の業務プロセスの改善に必要な知識や手法の習得を主な目的としています。

横断的課題

既存の業務の効率化や業務の改善、あるいは70歳以上の就業機会の確保に向けて中高年齢者の役割の変化への対応やノウハウ継承に必要な知識や手法の習得を主な目的としています。

売上げ増加

マーケティングや広報戦略、新商品の企画・開発やサービスの高付加価値化を実現するために必要となる知識や手法の取得を主な目的としています。

IT業務改善

生産性を向上させるための手段としてITを活用する上で必要となるネットワーク、データ活用、情報発信、情報倫理・セキュリティに関する知識・手法の習得を主な目的としています。

- ・現場の課題を発見し、改善する方法を学びたい。
- ・RPAを活用して業務を自動化したい。
- ・テレワークを導入し業務を効率化したい。

- ・従業員の仕事の効率化を促進したい。
- ・リスクを低減させる方法を学びたい。
- ・ベテラン従業員の技術を後輩に継承させたい。

- ・顧客満足度の向上を図りたい。
- ・消費者の動向を営業に活用したい。
- ・インターネットを活用して販売促進を図りたい。

- ・データ集計の作業を効率化したい。
- ・マクロを使って定型業務を自動化したい
- ・集客につながるHPを作成したい

【生産・業務プロセスの改善】

- ・生産現場の問題解決
- ・RPA活用
- ・テレワークを活用した業務効率化 など

【横断的課題】

- ・組織力強化のための管理
- ・後輩指導力の向上と中堅・ベテラン従業員の役割
- ・効果的なOJTを実施するための指導法 など

【売上げ増加】

- ・マーケティング志向の営業活動の分析と改善
- ・提案型営業実践
- ・オンライン営業技術 など

【IT業務改善】

- ・表計算ソフトのマクロによる定型業務の自動化
- ・集客につながるホームページ作成
- ・テレワークに対応したセキュリティ対策 など

「まずは試しに1～2名の従業員に訓練を受けさせたい」といった場合には…
広く受講者を募集して実施する公開型（オープンコース）の訓練も実施しています。
他社の従業員と一緒にグループワークなどを行うことで、自社の強みや課題の気づきにつながります。

DX人材育成の支援

生産性センターでは、「中小企業等DX人材育成支援コーナー」を設置し、企業の皆様からの「デジタル対応に係る人材育成の悩み」に関するご相談を受け付けています。

また、在職者訓練・生産性向上支援訓練ではDXに対応した訓練コースを整備し、中小企業・事業主団体等のDX人材の育成を支援しています。



人材開発支援助成金

生産性センターが実施する職業訓練を従業員に受講させた事業主の方は、人材開発支援助成金を利用して、訓練経費や訓練期間中の賃金の一部等の助成を受けることができます。

助成金の利用に当たっては、訓練対象者と訓練内容の関連が認められること、10時間以上の訓練であることなど一定の条件がありますので、詳しくは厚生労働省ホームページをご確認ください。



(厚生労働省HPへ)